

## ポンポン山登山2006 報告書

日時 10月9日(月)

場所 ポンポン山 標高678.9m(京都市・長岡京市・高槻市境)

天気予報・・・晴れ時々曇り(京都府南部)

目標 本当にポンポン鳴るか確かめる

### 参加メンバー

CL	高坂 Ty
----	-------

SL・記録	高井 Ks
-------	-------

渉外・ブログ・会計	吉岡 Yk
-----------	-------

在阪 牧野

\*細川・袋野両名はドタキャン。

### 日程

- 9:10 阪急東向日駅西口(駅員いるほう) 集合
- 9:20 阪急バス66系統「小塩・善峰」行きに乗る。小塩で降りる
- 9:50 小塩(十輪寺)出発。ここからすでに上り勾配。
- 10:05 旧松方弘樹邸通過。カジキの置物に一同感激。
- 10:20 登山道入り口(善峰寺山門前)到着。さあ改めて出発。
- 11:00 杉谷の里通る。熊注意
- 11:15 稜線で休憩。景色良好。
- 11:28 稜線を過ぎ、右手に鉄塔が立っていて釈迦岳への分岐があるところで、  
「蜂だ!蜂だ!」と言いながら走って逃げ降りてきたおじさんとすれ違う。  
警戒
- 11:30 その直後、頂上まであと800mでTyが両足を蜂(スズメバチ?)に刺さ  
れたため引き返す。帰りはKsの提案で駆け抜けることにした。  
しかし、それでも帰りにYkも後頭部を、おそらく同じグループの蜂に刺さ  
れた。そして半狂乱になり(?)転倒。
- 12:10 善峰寺着
- 12:24 Tyの両親が迎えに来てくれる。善峰寺発。
- 12:44 新河端病院(電話連絡済み)着。Tk、Yk治療(30秒診察&注射)する。  
2人とも全く問題なし。  
ちなみに、そのときのお医者さんは左足骨折してて車椅子だった。

13:29 旅館「たか坂」着。ご休憩。

ラーメン作って昼飯。多少具が増える。その後昼寝。

16:30 旅館「たか坂」チェックアウト。阪急東向日駅で解散。

### 団装

火器×1 オプティオ×1

### 個装

防寒着 コッヘル サバイバルシート 行動食 非常食 飲料 ブキ トレペ

### 注意事項

・標高はそんなに高くないですが、結構勾配が急なところが多いかも。

その代わり登山時間はそんなに長くありません。高山病もなし。

### 雑感

#### Ty

前々から探検部で行きたいなあと思っていたぼんぼん山にやっといけた。この山は本当にポンポン鳴るのでぜひそれを体感してもらいたかった。しかし、途中蜂に刺されて山頂にいけなくて残念だった。今まで何十回と登っているが蜂の危険を感じたのは初めてだった。油断もあったかもしれない。一応白っぽい服を着て行ったのに、露出していたすねを刺された。まあ色黒だったから仕方ない。18日にポンポン山に登ったが、そのときにはちょうど僕らが刺された場所付近に「スズメバチ注意」の看板があった。9日にはあった記憶がない。

結構勾配は急だけどゆっくり登ればちょうどいい山だと思う。あと、本当にポンポン言います。

山頂で作るラーメンもいだらうけど、家で作るラーメンもう良かったのでまあよし。でも、次は山頂で。

今回2人ドタキャンが出て残念だった。おそらく報告のときに2人は来ていないだろうけど、ドタキャンの連絡がメールというのはどうかと思う。

#### Ks

ポンポン山雑感です 当日はかなりいい天気で、歩いていても汗がにじむぐらいで絶好の登山日よりやなと思った。山自体は、標高678mと低山ではあったが、麓から見るとすごく高く見え、いざ登ってみると、勾配が急で体力的に少しきつかった。でもコース自体は日陰であることがほとんどで、涼しくて、結構いいコースやなと思った。ただ蜂のために登頂が断念されたのが残念だった。ぜひリベンジで登りに行きたい。

Y k

蜂に刺され、注射をさされ、チクリと痛い活動だった。活動にて病院に行くのは初めてだった。それが蜂刺されなのは、よかったことかもしれない。

ポンポン山は急勾配と聞いていたし、ほぼ登り一辺倒で7月に行った龍門山と似ていた。約2時間で約600mほど登ったわけだけど、それほどしんどかった印象はない。ペースさえ考えれば、誰でも楽しめる山であると思う。旧松方弘樹邸など見所もあるので。蜂への対処は見事に誤っていた。また医療セットを持っていっていなかったなど、油断していた部分は多くあった。反省したい。

あと、ドタキャンの人が2人もでて、残念だった。

### 蜂対策

- ・ スズメバチは黒色のものを熊と間違えて襲ってくる。登山の服は白系で。帽子もほしい。
- ・ あまりドタドタと地面を振動させない。蜂を刺激する。またスズメバチは地中に巣を作ることも多い。
- ・ 匂いもハチを刺激する。ヘアスプレーや香水などの化粧品、汗の臭いなどにも敏感に反応する。

### 参考サイト

「都市のスズメバチ」 <http://www2u.biglobe.ne.jp/~vespa/text/menu.htm>